

SNW対話イン宮崎大学 2016 事後アンケート結果 (平成 28 年 4 月 19 日開催)

纏め：廣 陽二

1. アンケート回答者 66 名

(内訳)

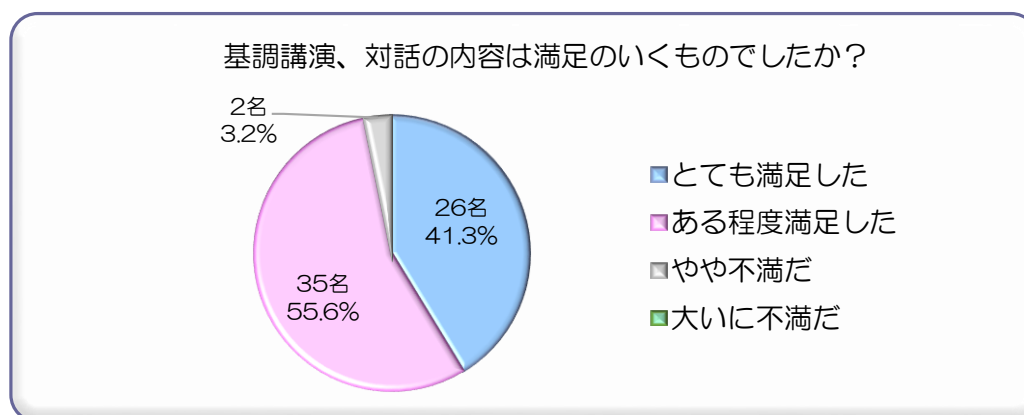
・工学部	29 名
・農学部	21 名
・教育文化学部	16 名

2. 対話会について

(1) 基調講演、対話の内容は満足いくものでしたか？その理由は？

とても満足した	26 名 (41.3%)
ある程度満足した	35 名 (55.6%)
やや不満だ	2 名 (3.2%)
大いに不満だ	0 名 (0.0%)

ほとんどの者が「とても満足した」、「ある程度満足した」と回答している。「やや不満だ」と回答した 2 名の回答理由は、“内容が少し難しかった”と“原子力に関する知識が皆無に等しい私には、何を伝えようとしているのか、1 スライドにかける時間が短すぎて分からなかった”であった。



<理由>

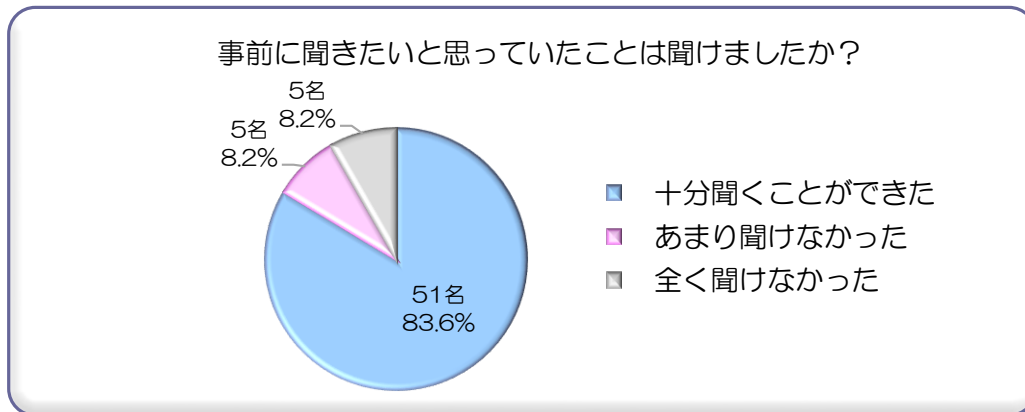
- 今、話題の原子力について知ることができたから。
 - ・ 自分の今までの考え方が変わったから。
 - ・ 自分がエネルギーのこと、原子力発電のことについて全く知らないということが自覚できた。
 - ・ 安全性を深く知ることができた。
 - ・ 原子力発電について知識が深まった。
 - ・ スライドの抜粋と話がすごくわかりやすかった。
 - ・ 原子力がただ危険な物なのではなく、処分の仕方や取り扱い方でとても役に立つ物だとわかったから。
 - ・ 分かりやすくまとめられた資料と、順を追っての説明で知らないことを知ることができたから。
 - ・ 資料が細かくて、話も具体的なことまで聞けたから。

- 自分の興味があることが知れたから。
 - 放射性物質のことは東北の大震災を機に耳にする程度で、処理方法など今後、原子力発電を考える上で、ためになる話を聞いたので。
 - 世界のエネルギー事情について、詳しく知ることができたから。
 - 自分の知らなかった原子力の知識（新たな知識）を得ることができたから。
 - 放射能についてまた知ることができたこと。
 - 原発賛成の方が来られたから。
 - 原子力について考えることができたから。
 - 原子力発電が安全だということが知れたから。
 - 日本の原子力発電についてよく分かったから。
 - 世界各国と日本のエネルギーの自給率の対比など世界と比べた現状を知れたから。
 - 悪いイメージだけでなく、必要な面も知れたから。
 - 今まで考えたことのなかったことを聞いたから。
-
- • 内容が少し難しかった。
 - 原子力について分からないことが多くあったから。
 - 質問ができない。
 - 原子力に関する知識が皆無に等しい私には、何を伝えようとしているのか、1スライドにかかる時間が短すぎて分からなかった。

(2) 事前に聞きたいと思っていたことは聞けましたか？

十分聞くことができた	51名 (83.6%)
あまり聞けなかった	5名 (8.2%)
全く聞けなかった	5名 (8.2%)

「十分聞くことができた」の回答者が約8割で、「あまり聞けなかった」、「全く聞けなかった」の回答がそれぞれ5名あった。



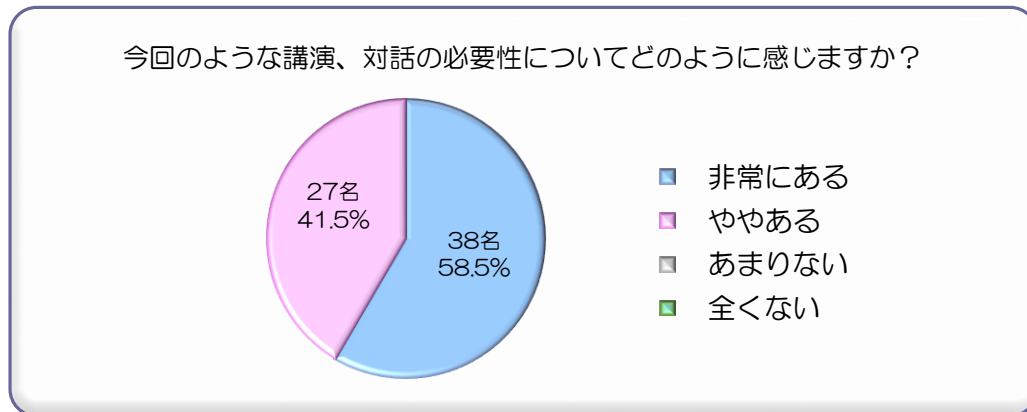
(3) 今回の対話で得られたことは何ですか？

- 高レベル放射性廃棄物の処理は、しっかり行えば（300m以上の深さに埋設）安全であること。
 - ・ 原子力は必ずしも危険という訳でなく、安全に使うこともできる。
 - ・ 原子力について、エネルギーについて何も知らないことはいけないことだと思った。
 - ・ 原子力について知らなかった事が知れた。特に処分方法についてよく分かった。
 - ・ 世界の原子力の稼働率。
 - ・ 安全対策が十分にされているということ。
 - ・ 安全確保のしくみや新規制基準等の知識。
 - ・ 原子力の安全性がどうなっているのか。
 - ・ 原子力の安全性について深く知った。
 - ・ 原子力について深く知るべき。
 - ・ 発電所の問題。
 - ・ 日本のエネルギー輸入への依存が高く、今後の解決すべき大きな課題であるということ。
 - ・ 原子力は私たちの生活を大きく支えているということを改めて感じた。
 - ・ 原子力のしくみや安全対策について詳しく知ることができた。
 - ・ これからの生活の中で、地球温暖化対策など考えるきっかけとなった。
 - ・ 地震などの災害を対策すれば原子力発電は使っても大丈夫。
 - ・ ぼんやりと悪いイメージを持っていた原子力発電の良さを知れた。
 - ・ 原発は必要不可欠。
 - ・ 今まで、新聞やニュースなどでは原子力発電反対派の意見しか聞いたことがなかったので、賛成派の意見は新鮮だった。
 - ・ 私たちの生活における電気の重要さ。
 - ・ 思っているほど原子力は危険ではないし、地球環境のことを考えると使った方がいいのではないかと感じたこと。
 - ・ 原子力のメリットや、どのように安全性を確保しているか。
 - ・ メディアと実際の原発の安全性。
 - ・ 放射性物質について。
 - ・ 原発のイメージが少し良くなる。
 - ・ 今後も原子力が必要であること。
 - ・ 世界、日本のエネルギーの現状と課題。
 - ・ 知っていると思っていたが、その知識が不十分なものであったということ。
 - ・ 事実をしっかり調べることが大切だと感じた。
 - ・ 原子力発電のおかげで私たちの生活の質は向上したが、原子力の取り扱いには十分気をつけな
いといけないということ。

(4) 今回のような講演、対話の必要性についてどのように感じますか？その理由は？

非常にある	38名 (58.5%)
ややある	27名 (41.5%)
あまりない	0名 (0.0%)
全くない	0名 (0.0%)

「非常にある」と「ややある」で100%になり、「あまりない」、「全くない」の回答はなかった。



<理由>

- 対話をすることで疑問点なくすることができる。
- ・ 知識を得ることができるため必要。
- ・ 原子力発電は危ないと思っている人が多いと思うので、しっかりした知識を持つことが大切であると感じた。
- ・ 専門性のある方々のお話は説得力があり、世間より信じられるから。
- ・ より専門的なことが聞けるので、よい講演だと思う。
- ・ 原子力が、ただ危険なものというイメージが消え、他の人にももっと知って欲しいと思ったから。
- ・ 普段聞くことがない深みのある話、事実の話を聞くことができるから。
- ・ 日本の電力を考える上で必要である。
- ・ 正しい理解が、客観的判断（原子力の必要性など）を可能にすると思うから。
- ・ 原子力についての理解が足りてないと思ったから。
- ・ 身近な問題だから。
- ・ 自分の国のエネルギー状況を知り、今後の生活を見直すため。
- ・ 原子力の正しい知識について、まず知ることが大切だと思うから。
- ・ 講師の方が真剣に取り組んでいる内容の話を聞くと、自分も頑張ろうと思う。
- ・ メディアにどれだけ情報操作されていたか分かるから。
- ・ 原子力についての知識を増やすきっかけになるから。
- ・ 世間では原子力反対という意見が強いが、原子力のことを本当に知れば意見も変わってくるのではないかと思ったから。
- ・ 原子力に対する関心が高まりつつあるから。
- ・ 今後の日本、世界のエネルギー問題に大きく関わるため。

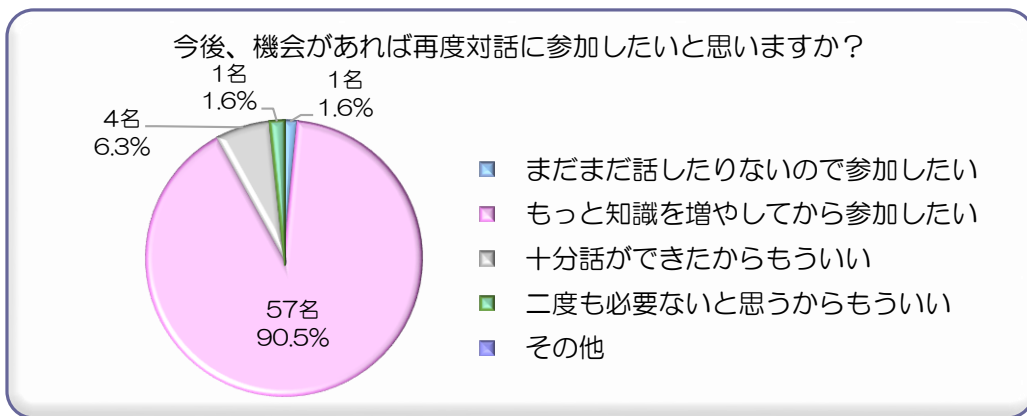
- 今まで興味のなかった自分でさえ興味を持ったので、きっと同じような体験をする人も多いと思うから。
 - おそらく自分も含め、原発の在り方はメディアに左右されやすいと思うから。
 - 何も知らずに反原発など言ってはいけないと感じた。
 - 原発に関わる人物の直接の声がきける。
 - 普段の講義では得られない経験をすることができる。
 - 自分の中の考えが 180 度変わったから。
 - 日本に住んでいる限り、他人事ではない原子力のことを知ることができ、危機感を持つことができるから。
 - 知らないままだと問題意識も生まれず、疑問も持てないから。
 - 東日本大震災以来、原発が身近な問題となっているから。
 - 自分が考えられないようなことを知れるから。
 - 自分があまり知らない分野について学べるから。
-
- • 聞く側もある程度知識がある方がもっと有意義であったと思った。前もって勉強してくればよかった。

(5) 今後、機会があれば再度対話に参加したいと思いますか？

まだまだ話したりないので参加したい	1名 (1.6%)
もっと知識を増やしてから参加したい	57名 (90.5%)
十分話ができたらもういい	4名 (6.3%)
二度も必要ないと思うからもういい	1名 (1.6%)
その他	0名 (0.0%)

「もっと知識を増やしてから参加したい」の割合が一番多く約9割であった。

「十分話ができたらもういい」が4名、「まだまだ話したりないので参加したい」が1名、「二度も必要ないと思うからもういい」が1名、「その他」の回答はなかった。

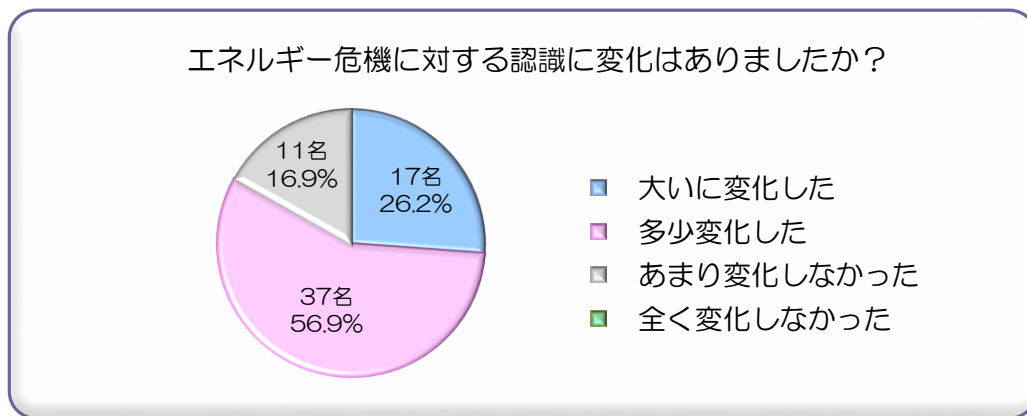


(6) エネルギー危機に対する認識に変化はありましたか？その理由は？

大いに变化した	17名 (26.2%)
多少变化した	37名 (56.9%)
あまり变化しなかった	11名 (16.9%)
全く变化しなかった	0名 (0.0%)

「多少变化した」が一番多く5割を超え、「大いに变化した」が17名、「あまり变化しなかった」が11名、「全く变化しなかった」の回答はなかった。

「あまり变化しなかった」11名の回答理由は、“高校や大学で勉強したこととあまり変わらなかったから”、“自分も原子力は少なからず必要だと思っていたから”、“元々、日本に資源が少ないことは知っていたから”、“もともと原子力が無くなるとは思ってなかったから”、“話のスピードに頭が追いつかず”等で、後は無記入であった。



<理由>

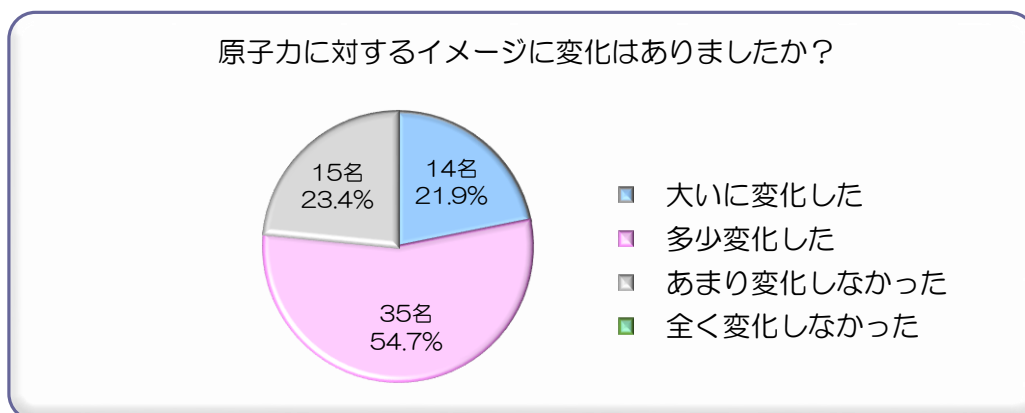
- 高校や大学で勉強したこととあまり変わらなかったから。
 - ・ 自分も原子力は少なからず必要だと思っていたから。
 - ・ 改めて限りあるエネルギーを大切に使うことが重要だと感じた。
 - ・ 現在は火力発電などが多かったりするが、何十年経った時どのようになるか分からないので、違うエネルギー発電もあるのではないかと思った。
 - ・ 化石燃料は今後減る一方だと思っていたが、海水中のウランを集めれば望みがあるということが聞いて安心した。
 - ・ 元々、日本に資源が少ないことは知っていたから。
 - ・ もともと原子力が無くなるとは思ってなかったから。
 - ・ 技術の進歩さえあれば、まだまだエネルギーは作り出せそうだと思った。
 - ・ 日本はエネルギー依存度が高いので、対策の必要があったから。
 - ・ 実際、原子力がないとエネルギーが足りないこと。
 - ・ エネルギー危機の現状を知り、さらに原子力の予想外の安全性を知り、もっと原子力を増やしてほしいと思った。
- 再生可能なものをもっと取り扱うべき。
 - ・ 話のスピードに頭が追いつかず。

(7) 原子力に対するイメージに変化はありましたか？その理由は？

大いに变化した	14名 (21.9%)
多少变化した	35名 (54.7%)
あまり变化しなかった	15名 (23.4%)
全く变化しなかった	0名 (0.0%)

8割近くが「大いに变化した」又は「多少变化した」と回答している。

「あまり变化しなかった」と回答した15名は“もともと原子力に悪いイメージを持っていなかったから（万が一の危険性は承知の上で）。むしろ、日本には必要だと思っていたぐらい”、“原子力発電で今発電が賄われているので、今のままでも良いと思った”、“危険というものには変わらない”、“自然災害に人間の力では勝てない時があると思うから”、“原子力発電のメリットは聞いて理解したが、実際に震災の被害者の方々が反対しているということは、やはり負のイメージが強い”、“自分自身がまだきちんと原子力に対する知識が十分ではないので、聞いたままの知識だけでは判断できないから”等で、残りは無記入であった。



<理由>

- 福島原発のイメージが強かったが、他の原発は強い地震にもかかわらず正常に動いていることを知ったから。
 - ・ 原発反対だったが、賛成でも良いかと思った。
 - ・ もともと原子力に悪いイメージを持っていなかったから（万が一の危険性は承知の上で）。むしろ、日本には必要だと思っていたぐらい。
 - ・ 放射性廃棄物の処理の困難さがよく分かった。
 - ・ 原子力の危険性について知ることができたが、一方ですごく助けられていたということが印象的で変化した。
 - ・ 原子力発電が安全なものという話を聞いて分からなくなった。日本の原発は安全だと世界が認めていることに驚いた。
 - ・ 原子力発電で今発電が賄われているので、今のままでも良いと思った。
 - ・ 原子力発電は効率的なので、原子力を使うのは危険なだけだと思っていたけれど、正しい処分をすれば便利な発電方法だと思った。
 - ・ いろいろな安全対策が施されており、失敗から学ぶことが多いなと感じた。
 - ・ マイナスなイメージだったが、とても優秀なエネルギー源だと思った。

- 地層処分によって地上にも何らかの形で悪影響があると思っていたが、そういうわけではないのだと分かったから。
 - 原子力は今後も必要であり、廃止する必要はないと思ったから。
 - 危険だと思っていた原子力が安全だと知れたから。
 - 地震や津波によって原発は危険なものであるとされていて、何かしらの対策をしなければならぬと感じていたけれど、実際に原発に対策（テロ対策までも）をしていると知ったから。
 - 悪いイメージばかりではなくなった。
 - 今まで東北地震の影響で、原子力は悪いものだと思っていたが、よく知りもしないで反対するのは良くないと思った。
-
- • 危険というものには変わらない。
 - 自然災害に人間の力では勝てない時があると思うから。
 - もう少し詳しく話して頂きたかった。
 - 原子力発電のメリットは聞いて理解したが、実際に震災の被害者の方々が反対しているということは、やはり負のイメージが強い。
 - 自分自身がまだきちんと原子力に対する知識が十分ではないので、聞いたままの知識だけでは判断できないから。

(8) 本企画を通して全体の感想・意見などがあれば自由に書いてください。

- ・ この前起こった大きな地震に対応できる原子力発電があることに驚いた。
 - ・ 専門家とはなかなか話ができないので、また機会があればよい。
 - ・ 自分の知っていた原子力発電の事とは違い、他の発電、エネルギー、しくみなど知れて良かった。
 - ・ 原子力について危険なイメージしかなかったけれど、今回のお話でイメージが変わった。
 - ・ 将来について考える機会となった。航空機の意図的な衝突に対して、具体的に知りたい。
 - ・ 最後の女川原発の話で、日本の技術はすごいと改めて思った。
 - ・ もっと、このような機会を増やして日本人たちに正しい知識を増やしてもらいたい。
 - ・ 原子力発電の見方が大きく変わった。自分も原子力発電は必要だと思う。
 - ・ 原子力について知らないことが多いことに気付かされた。
 - ・ 原発反対派の方々の意見も取り上げてほしかった、高レベル廃棄物の量が想像よりもかなり少なく驚いた、自分を含め、多くの人が原子力についての知識がないのが問題だと思う。
 - ・ とても詳しい話を聞くことができ、原子力=悪い、という考えが変わった。もう少し理解を深めたいと思う。
 - ・ パワーポイントがとても見やすかった。知っていた知識も初めて知った知識もあって、とてもためになった。原子力の問題はもはや他人事ではないので、これから日本国民の一人としてきちんと考えていくべきだと思った。
 - ・ 原子力発電のしくみや安全性を知って、安全性がしっかり保障されるなら、これからも原発を利用すべきだと思った。
 - ・ 私は震災以来、原発に対して悪いイメージしか持っていなかった、しかし、原発がなくなると日本のエネルギー源が減ってしまうことを知り、もっと原発に替わるエネルギー源や、原発の安全性を高めることなどを考えなければならないと思った。そして、原発に対する知識をもっとつけるべきだと思った。
 - ・ もっと、世間に研究者の方々の実験結果を知らせて、知ってもらうべきだと思った。
- ・ 先生が4人いらっしゃるのなら、時間を配分してお話してもらるか、別日にしてもらうと、もっと聞けたのだと思う。
 - ・ 地下に埋めて処理した後、後々になってこれも影響が本当に出ないか非常に心配である。今は安全かも知れないが50年後に生きる人々に悪影響がないことを祈る。もう少し先を見越してほしいと思う。どうすれば影響が出ないかも十分に考えるべきだと思った。今は大丈夫といってやってきたことが現在影響に出ているので、本当に地球を大切にしてほしい。
 - ・ 原子力はとても安全とは言えないと思う。
 - ・ 事前に知識をつけてから参加したかった。
 - ・ 原子力はほとんど停止しているのに、今なお建設している所があることに驚いた。
 - ・ 学生の質問できる環境があるといい（人見知りが多い）。
 - ・ 設けられた時間が少なかったこともあるが、あまり理解が深められなかった気がする。